



通学中の児童・学生 (大住)

高齢者の免許証返納は返納証明手数料を助成

田原 延行 議員 (自民 一新会)

議員13名が一般質問

スマートフォンでも視聴できます。

※一般質問とは議員個人が行財政状況や今後の方針などを市に問うものです。

質問を行った順に、各議員から提出された要約原稿にもとづいて掲載しています。

録画配信でチェック!

市議会ホームページから、録画をご覧ください。

京田辺市議会 インターネット中継 で検索

大住 大住仲ノ谷・平谷地区の車や歩行者の安全確保及び道路側溝整備が必要と考えるが市の見解を問う。

(建設部長) 安全確保のため歩行空間へのカラー塗装は順次進めている。側溝本体の早期改修は難しい。

山手 山手幹線渋滞緩和策として、池ノ端丸山線の事業化及び、山手幹線と第二京阪道路側道が交差する信号機の見直しについて市の考えを問う。

(建設部長) 市域全体の道路ネットワークとして、まずは松井大住線の早期事業化を府に要望する。信号機については道路管理者、交通管理者と連携し、信号制御の最適化を協議する。

大住 大住工業専用地域拡大事業の進捗と防賀川の改修は

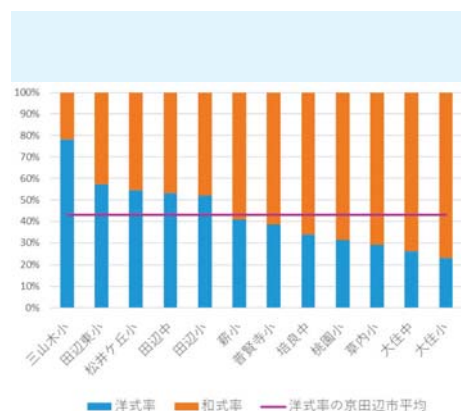
(市長) 本市の重要な施策と考える。進出企業も確定し事業化のメドが立っている。大住地区全体の治水対策向上のため府に要望している。

大住 大住駅前ロータリー化及び駅構内の改善をすべきと考えるが市の考えを問う。

(建設部長) ロータリー化の計画はないが周辺整備についてJRと協議している。バリアフリー化は設計業務の補助金を計上している。

高齢者の免許証返納者にバス利用券をプラスオンし公共交通にシフトする考えは

(健康福祉部長) 免許証返納後に身分証明書として利用できる証明書の交付に係る手数料を助成している。返納者に乗せられた助成は公平性に欠けるため検討していない。



学校洋式トイレの平準化を施設長寿命化計画内で実施

岡嶋 一晃 議員 (自民 一新会)

小・中学校間で洋式トイレ比率に格差が生じている。教育環境の平準化と改善に向け、市の方針と対策を問う。

(教育部長) 学校施設の長寿命化に伴う改修に合わせて、計画的に進める方向で調査を行っている。校舎の構造的な検討も必要で、その中で洋式化も計画していくが、具体的な日程までには至っていない。

災害避難時、女性は女性にしか伝えられないことがある。避難所には女性リーダーが必要だが、市の考えは

(危機管理監) 避難者全ての方に対する対応が必要と認識している。訓練においても女性が参加できる体制や、男女共同参加の視点での仕組みづくりを行っている。

水害時の防災マップや避難行動マニュアルには、緊急一時避難場所の記載があるもの、ないものがある。その真意を問う。

(危機管理監) 水害時の緊急一時避難場所は、最後の避難手段として掲載している。しかし、地域版は事前に避難することが前提のため記載していない。これらについては、地元区や自治会と協議する。

田辺排水機場の全面改修に合わせて、西浜樋門の改修を実施すべき。

(市長) 災害防止に向け、木津川や支川の総合的な災害対策が必要である。田辺地区全体の治水安全性を考えると現西浜樋門では不十分な状況。新西浜樋門の新設を淀川河川事務所に要望しており、今後継続して要望する。



保育所の給食の様子 (河原保育所)

保育給食費の軽減対策を独自の軽減は考えていない

増富 理津子 議員 (共産党)

令和元年10月からの幼児教育・保育の無償化により保育料は無償だが、今まで保育料に含まれていた副食費(おかず代・おやつ代)は実費徴収となる。現在100を超える自治体で独自の負担軽減対策が広がっている。給食は教育・保育の一環であり、国・府への要望と同時に、市独自の軽減策を。

(健康福祉部長) 副食費は無償化の対象とならないため、月額4500円を徴収する。主食費700円も引き続き徴収していく。独自の負担軽減は考えていない。

市では40センチ以内でないとか話ができない高度・重度の難聴者しか補聴器購入の補助を受けることができない。補聴器が必要でも大半は補助を受けられない状況。国や府へ補助制度を求めると同時に市独自助成の検討を。

(健康福祉部長) 高齢者の聞こえの問題が人々のかかわりに影響を与えることについては認識している。状態にあった機器の購入をしていただくための支援力を入れているが、中・軽度難聴者への補聴器助成は考えていない。

貧困・いじめ・虐待など子どもを取りまく環境が深刻化している中で、市でも子どもの権利条約に基づいた「子ども憲章」や子どもの権利条例の制定を。

(教育部長) 条例制定については考えていない。

(健康福祉部長) 子育て支援事業計画を推進する中で、子どもの課題に取組む。

用語の解説

会計年度任用職員 (1面6段目他)

地方公務員法などが改正され、任用、服務規律等の整備を図るとともに、特別職非常勤職員及び臨時任用職員の任用要件を厳格化した改正後の制度で採用される職員。

化学物質過敏症 (4面左8段目)

化学物質に過敏に反応して起きる病気で、特定

しゅんせつ(浚渫) (5面左3段目)

水底をさらって土砂などを取り除くこと。

公衆無線LAN (5面右4段目)

の化学物質に接触し続け限界を超えてしまった場合、発症する。許容量や症状は、個人差が大きい。

パソコンやスマートフォンなどで利用する無線ネットワーク接続のこと。一般に飲食店や交通機関など多くの人が集まる場所でも利用できるよう用意されたもの。